

星総合病院から絵本を寄贈いただきました ～「どんぐりもりは いきてるよ」～

公益財団法人星総合病院から、第4回ほしくま絵本原作コンクール最優秀作品に輝いた絵本「どんぐりもりは いきてるよ」を寄贈いただきました。

このコンクールは、地域の将来を担う子どもたちの健やかな成長を支援することを目的とし、星総合病院のキャラクター「ほしくま」を題材にした絵本原作を募集したものです。

寄贈いただいた絵本は、町内の各小学校、幼児教育施設および子育て支援課キッズルームへ配付され、子どもたちは絵本をさっそく手にとり、楽しんでいます。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



寄贈に訪れた椎名課長(右)と町長



絵本を楽しむ児童

飯豊小学校緑の少年団による「花いっぱい運動」

飯豊小学校緑の少年団による「花いっぱい運動」が行われました。

「花いっぱい運動」では地域の緑を守り育て、環境について学ぼうと、毎年、全児童で校舎周辺や公共施設などにプランターを配付しています。

今年も6月18日に役場正面玄関前にマリーゴールドのプランターが設置され、役場を訪れた皆さんの目を楽しませていました。



緑の少年団の皆さんと副町長

育てよう！思いやりの心～「人権の花」苗を贈呈～

「人権の花運動」が6月8日に行われ、人権擁護委員の皆さんが町内の小学校を訪問し、マリーゴールドやサルビアなど約700本の花苗を児童代表に贈呈しました。

この運動は、小学生が互いに協力し合い、花を育てることで、情操を豊かに、相手を思いやる心を養うことを目的に実施されます。

贈呈された花は、小野高校の生徒たちが栽培した花苗であり、小学校での成長記録は、10月に開催される「小町ふれあいフェスタ」の会場で展示されます。



飯豊小学校の皆さんと人権擁護委員の皆さん

ALT(外国語始動助手)のキンバリー・メザ先生

4月からALTとして小学校や幼稚園、保育園で英語教育を担当してくれているキンバリー・メザ先生です。

「私のことはキム先生と呼んでください。

小野町での英語教育にたずさわれることをとても楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。」



キンバリー・メザ先生